

与那原町観光交流施設

教室 あんない

期期間 日日程 時時間 場場所 講講師 対対象 定定員 費費用 申申し込み

お月見クリスタルボウルヨガ

独特な音色と振動を持つ楽器「クリスタルボウル」と「リラックスヨガ」を体験してみませんか。満月の下で心地よい風を感じながら、リラックスしたひと時を過ごしましょう。



期 10月4日(土曜) 時 19:30~20:30(受付19:00) 場 ゲートボール場 定 30人(先着順) 費 1,500円 時 ヨガマット、水、タオルなど 申 9月4日~定員に達し次第終了

幼児運動教室[第3期]

幼児期の基礎代謝アップを目的に柔軟体操、マット運動、とび箱、ラダーなどを使った運動を行います。



期 9月11日~10月30日(木曜・全8回) 時 3~4歳15:00~15:50、5~6歳16:00~17:00 場 1Fアリーナ 講 屋比久隆生(J-SPOインストラクター) 対 3~4歳、5~6歳 定 15名(先着順) 費 5,000円(保険料込み) 申 受付中~定員に達し次第終了

ジュニア運動能力アップ教室[第3期]

あらゆるスポーツ動作につながる基本「走る・飛ぶ・バランス・体のコントロール」等をしっかりと習得するための運動能力向上プログラムです。



期 9月22日~12月1日(月曜・全8回) 時 17:30~19:00 場 1Fアリーナ 講 屋比久隆生(J-SPOインストラクター) 対 小学生 定 20名(先着順) 費 5,000円 申 8月25日(月)~定員に達し次第終了

こども空手教室[第4期]

相手の体に拳を当てない「型」の空手です。空手を通じてあいさつの仕方や礼儀作法も学べます。



期 10月1日~11月12日(水曜・全7回) 時 15:50~16:50 場 2F多目的室 講 新城正 対 4~6歳 定 5名 費 4,000円 申 受付中~定員に達し次第終了

申込場所 ▶ 与那原町観光交流施設

申込方法 ▶ 申し込み期間内に電話・窓口にて受講予約→当施設窓口で申し込み・受講料支払い→申し込み完了

※費用は保険料込みまたは材料費込みの金額です。※期限内に申し込みが完了していない場合はキャンセル扱いとなります。※都合により日程変更、または中止する場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ 与那原町観光交流施設 ☎ 945-3335

観光交流施設 ふれあいマルシェ 出店者募集!

地域のつながりを深め、笑顔いっぱいのマルシェを開催します。現在、一緒にイベントを盛り上げてくださる出店者・ステージ出演者を募集中です。初めての方も大歓迎!お気軽にご連絡ください。



期 11月3日(月曜) 時 10:00~15:00 場 アリーナ 申 受付中~定員に達し次第終了
●ハンドメイドやリサイクル品、リラグゼーションなどの出店
●音楽、ダンス、武道などのステージ出演
●キッチンカーの出店(※営業許可が必要です)
出店数 30ブース(1区画2m×2m) ※先着順
出店料 1ブース/500円(最大2ブースまで) / キッチンカー1店舗/1,500円

ベビーママヨガ&マタニティヨガ教室[第3期]

●ベビーママヨガ…赤ちゃんときんshipをとりながら自律神経のバランスを整え、ストレスを軽減。骨盤底筋もケアし、産後太り解消を目指します。
●マタニティヨガ…主産前に筋力をつけて安産をサポート。ママ同士の情報交換の場にも♪



期 9月12日~11月7日(金曜・全8回) 時 11:30~12:30 場 2F多目的室 講 阿南志保子 対 産後1ヶ月を過ぎたママとベビー、安定期に入った妊婦さん 定 10組(先着順) 費 5,000円 申 受付中~定員に達し次第終了

卓球教室[第3期]

卓球に興味のある方、楽しく運動したい方向けの教室です。ベテラン指導者が基本から丁寧に指導します。



期 9月12日~10月31日(金曜・全8回)、10月6日~12月15日(月曜・全8回) 時 10:00~12:00 場 アリーナ半面 講 宮城正一 対 一般 定 各15名(先着順) 費 5,000円 申 受付中~定員に達し次第終了

図書館 へいこう!

新刊案内 新しく入った本の一部を紹介します

与那原町立図書館 与那原町字与那原712番地
OPEN ▶ 火~金曜 10:00~19:00、土・日曜 10:00~17:00
CLOSE ▶ 毎週月曜、9月16日(火)、9月23日(火)・26日(金)
※開館日は変更になる可能性があります。最新の情報は図書館ホームページでご確認ください。



	書名	著者名	内容
一般図書	● 絵でわかる台風のメカニズム	宮本 佳明	気象
	● スマホ時代の「眼」メンテナンス	栗原 大智	医学
	● ことば選び図鑑	学研辞典編集部	日本語
児童書	● パズルと天気	伊坂 幸太郎	日本の小説
	● 知ってそなえる地震たいさくBOOK	久保 範明 ほか	防災
マンガ・コミック	● おおかみさんいまんじ?	中川 ひろたか	絵本
	● てっばく発鉄道物語	荒木 文宏・奥原 哲志	鉄道の歴史
	● 消えたモナ・リザ	ニコラス・デイ	ノンフィクション
	● 魚屋の名物店主が教えるおいしい魚まるみえ図鑑	森田 釣竿	魚図鑑

旧盆期間中の開館スケジュールのお知らせ

9月4日(木)・5日(金)・6日(土)は17:00に閉館します。ご了承ください。

ホームページから本の予約や延長ができます!

図書館ホームページでの予約や、貸出中の資料の返却期限の延長が可能です。※初回ログインには、図書館窓口で発行したパスワードが必要です。※予約や延長ができない場合もございます。詳しくは職員までお尋ねください。

ホームページアドレス
<https://ilisol003.apse.jp/yonabaru-library/>

またはQRコード



お問い合わせ 与那原町立図書館 ☎ 946-6959

一般図書

伝説とカフェラテ 傭兵、珈琲店を開く

トラヴィス・バルドリー/東京創元社
廃屋同然の厩を改装した夢の珈琲店。最初は閑古鳥が鳴いていたが店員の描いた看板や、天才パン職人のおかげで繁盛し始め…。



児童図書

しゃっくりガイコツ

マージェリー・カイラー/あすなろ書房
しゃっくりが止まらないガイコツくん。見かねた友だちのおばけくんが、とっておきの方法を思いついて…。



町史編纂室より 戦後のあゆみ⑥ 廃墟のなかからの復興 その3

1945(昭和20)年5月21日に米軍が運玉森を占領して与那原を制圧しました。これにより、首里にあった第32軍司令部は首里を撤退して南下しました。他方、与那原は米軍の物資揚陸場となりました。そのため、与那原の人々は、敗戦直後に与那原に戻ることができず、船越・大城・目取真・大見武の各収容所で生活しました。1946(昭和21)年2月には与那原に帰ることが米軍政府に許可され、規格住宅が無償提供されました。また、親川に配給所が開設され、瓦工場や醸造所も再開されました。1949(昭和24)年4月に町制の施行で、大里村の上与那原・与那原・板良敷の3字が独立し、与那原町が誕生しました。

敗戦以後の沖縄復興は0からの再建とされていますが、廃墟となった与那原の復興は、生き残った人々にとって肉親や友人、知人が戦争で亡くなったことを思い起こすと、マイナスからの再建として捉えられます。こうしたマイナスからの再建によって、復帰前における与那原町の地域的特質は何であったのかということは、11月以降に紹介します。(文責:川島淳)



写真1 与那原海岸で米軍が物資を陸揚げする様子(1945年6月撮影、沖縄県公文書館所蔵) 与那原の浜から雨乞森にかけての一角が廃墟になってしまったことがわかる。また、米軍の荷揚げ場となったことが確認できる。



写真2 与那原販売店。現在の親川管理棟のある場所にあった。親川は、戦後復興の原点になったことがわかる。(1948年頃撮影、小牧清子氏提供与那原町教育委員会所蔵)

お問い合わせ 生涯学習振興課 ☎ 871-9981(町史編纂係)